

# プラスチック資源物一括回収参考資料

## 《虎の巻 8箇条》

- ① プラマークを確認しよう！
- ② プラマークがない場合は、プラスチックか確認しよう！
- ③ 大きさは50cm以下！
- ④ 異物（プラスチック以外）を取り除こう！
- ⑤ 軽く洗って乾かそう！
- ⑥ 油・汚れ・臭いの落ちないものは出さない！
- ⑦ 迷ったときは、出さない！
- ⑧ 出すときは、小袋には入れないでそのまま出そう！

プラスチック資源としてリサイクルできるものは  
綺麗な50cm以下のプラスチックだけでできて  
いるものです。

これらの8箇条を確認していただければ  
プラスチック一括回収の参考になると思われます。

裏面には説明がございますので  
そちらもご確認ください。



# 【8箇条の説明】



## ① プラマークを確認しよう！



←このマークがあるものはリサイクルできます。  
まずはこのマークを目印に探してみてください。

## ② プラマークがない場合は、プラスチックか確認しよう！

プラスチックかどうかわからない場合は、**資源物として出さずに、ごみとして出してください。**  
プラスチックとわかるものだけを資源物として出してください。

## ③ 大きさは50cm以下！

リサイクルできるものは最も長い辺が、50cm以下のものだけです。  
50cm以上のものは、切断等をして50cm以下にすれば資源物として出すことができます。  
50cm以下にできないものは**資源物として出せない**ので、**ごみとして出してください。**

## ④ 異物（プラスチック以外）を取り除こう！

プラスチック以外のもの（金属や電池等）がある場合は外してください。  
外せない場合は**資源物として出せない**ので、**ごみとして出してください。**

## ⑤ 軽く洗って乾かそう！

リサイクルできるものは綺麗なプラスチックだけです。  
出す際には、軽く洗って乾かしてください。

## ⑥ 油・汚れ・臭いの落ちないものは出さない！

油や汚れ、臭いがあるものはリサイクルすることができません。  
**資源物として出せない**ので、**ごみとして出してください。**

### 《リサイクルできないものの例》

しょうゆ・みりんの入っていたもの、ドレッシング・マヨネーズ・ケチャップ等調味料の容器⇒燃えるごみ

## ⑦ 迷ったときは、出さない！

資源としてリサイクルできない物が含まれると、リサイクルできるはずの他のものまでリサイクルができなくなってしまいます。

自身で判断の難しいものや、迷ったものは**資源物として出さずに、ごみとして出してください。**

## ⑧ (リサイクルに) 出すときは、小袋には入れないでそのまま出そう！

リサイクル会場に出す際にプラスチックの小袋(レジ袋)に入れてくる方もいらっしゃると思いますが、しかし、その小袋の中が確認できないとリサイクルできるものかどうか判断することができません。  
リサイクル会場に出す際は、小袋から中身を出して回収ネットへ入れてください。

### 《ごみとして出す際の分別例》

金属が外せない場合⇒燃えないごみ 電池が外せない場合⇒有害ごみ

木や紙が外せない場合⇒燃えるごみ 油・汚れ・臭いの落ちない場合⇒燃えるごみ

(50cm以上のもので、大きすぎてごみ袋に入らない場合は、可燃粗大ごみか不燃粗大ごみになります)

ポイント